

第13回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(高校生部門)

賞名	推薦種別	所属校氏名	学年	受賞理由	
				研究テーマ等	研究発表・コンテスト等での成績
最優秀賞	グループ	藤島高等学校 飛山 大 本谷 京太郎 安間 仁之輔 河野 広嗣 野路 れい奈	1,2	イチョウの精子の研究～seasonⅢ～ ～精子形成の非同調性と精子採取可能期間の推定～ 平瀬作五郎氏の研究を再現・発展させるための研究である。一本のイチョウの木では、すべての銀杏で精子が同調して形成されるのではなく、一週間くらいの期間で連続的に順次形成されることを見通すことができた。その粘り強さとグループで協働したことが評価された。	・福井県高等学校理科クラブ研究発表会 最優秀賞(R3) ・日本学生科学賞 読売理工学院賞(R3)
優秀賞	グループ	藤島高等学校 石本 泰基 羽根 聡一郎 平澤 慶太 吉田 翼	3	分光光度計を用いたパックテストの定量化の検討と検証 ～富栄養化に着目して～ 手軽で身近な水質検査キットであるパックテストの結果を水質検査において精度高く定量化するという着眼点が独創的である。分光光度計も汎用性が高く、今後多くの活用が見込まれる新しい手法を確立し、目的としていた水質浄化への検証と応用を示したことが評価された。	・ベネッセSTEAMフェスタ2021 日本STEAM教育学会招待論文賞(R3)
奨励賞	グループ	武生東高等学校 葉柴 頼吾 田中 士龍 松村 拓巳	2,3	お鈴の音の分析 仏具であるお鈴の研究を行った。307個のお鈴を集めてその共通性を探り、その音特性に明らかにした研究である。お鈴の基音周波数を決定づける要因が「内径」「縁の厚さ」「材質」であることと、お鈴の共通の発音パターンがあることを明らかにしたことが評価された。	・福井県高等学校理科クラブ研究発表会 優秀賞(R3)
奨励賞	グループ	武生高等学校 安達 美悠 稲葉 真依 柏崎 心乃香	2	地下水の分析で断層ルートの解明 ～鯖江断層のルート未解明部の解明に挑む～ 地下水に含まれるフッ化物イオンの濃度を比較することで、断層ルートを解明した興味深い研究である。地域の地下水を採取し、地下水をくみ上げる深さについても調査した。フッ化物イオン濃度が高い地点が列状に並ぶ箇所を発見し、防災対策に寄与することが評価された。	・福井県高等学校理科クラブ研究発表会 優秀賞(R3) ・日本学生科学賞 入選3等(R3)

第13回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(中学生部門)

賞名	推薦種別	所属校氏名	学年	受賞理由	
				研究テーマ等	研究発表・コンテスト等での成績
優秀賞	グループ	福井県立高志中学校 前田 拓海 反保 遼 吉田 幸路	3	ふくい理数グランプリ 〈中学生部門〉 最優秀賞 ふくい理数グランプリにおいて昨年度に続き、2年連続最優秀賞を受賞した。プログラミングコンテストや情報オリンピックなど、全国レベルの大会にも積極的に参加し、科学分野情報分野への意欲が高く評価された。	<ul style="list-style-type: none"> ふくい理数グランプリ(中学生部門) 最優秀賞(R3) 日本情報オリンピック(前田) 敢闘賞(R3) ふくい缶サットグランプリ(前田・他3名) 審査員特別賞(R3) U-22プログラミング・コンテスト(前田・反保) 一次予選通過(R3) ふくい理数グランプリ(中学生部門) 最優秀賞(R2) 科学の甲子園ジュニアエキシビジョン大会(前田・反保・吉田・他3名) 情報部門 11位/548チーム(R2) PCNこどもプロコン2019-2020(前田・反保・他2名) ソフトウェア部門 PCN特別賞(R1) ふくい理数グランプリ(中学生部門) 科学の甲子園ジュニア福井県代表選手選考会に出場(R1)
優秀賞	個人	坂井市立丸岡南中学校 清水 彩帆	1	カラスと私のソーシャルディスタンスを測るⅡ 小学4年生からカラスについて研究を続け、カラスに近づける距離の変化は紫外線の反射の有無ではなく、背景の色と服の色のコントラストの影響が大きいという結論を導き出した。今回の実験も300回以上カラスを追いかけ、カメラの技術を駆使し、記録し続けたことも評価された。	<ul style="list-style-type: none"> 福井県小・中学生科学アカデミー賞 最優秀賞(R3) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」 優秀賞(R3) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(R3) 南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞 奨励賞(R2) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R2) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」 優秀賞(R2) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(R2) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 優秀賞(R1) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」 優秀賞(H30) 福井県小・中学生科学アカデミー賞 優良賞(H30) 福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(H30)
奨励賞	個人	越前市万葉中学校 金吉 実紹	1	「新聞紙vsぼく」 Part3 つる植物から繊維を探す 紙の強度に関係する4つの条件を満たす、つる植物に着目し、紙を作成するという独創性のある研究が評価された。植物から繊維を効果的に取り出す方法についても、条件を変えながら実験を行っている。植物によって取り出された繊維の形状なども丁寧に分析が行われている。	<ul style="list-style-type: none"> 日本学生科学賞 福井県審査 県教育委員会賞(R3)
奨励賞	個人	福井市森田中学校 北出 翔和	1	アンモナイトのラペット アンモナイト化石の研究を行い、特に特異的な形状である「ラペット」(貝の殻口部の突起)に着目したユニークな研究が評価された。長さや比率を測定と成長との関係性を推測し、採取した試料に「新種の可能性」や当時の環境を考察した。	<ul style="list-style-type: none"> 日本学生科学賞 福井県審査 読売新聞社賞(R3) 福井県小・中学校理科作品コンクール 福井市長賞(R2) 福井県小・中学校理科作品コンクール 福井市長賞(R1)

第13回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(小学生部門)

賞名	推薦種別	所属校氏名	学年	受賞理由	
				研究テーマ等	研究発表・コンテスト等での成績
最優秀賞	個人	あわら市 本荘小学校 山岸 愛子	6	雲の形状と天気図から見る「天気予想」について 既存の知識をもとに、雲の形、天気図、天気の変化の関係を捉えた研究が評価された。観察の場所や時間帯を揃えるなど、条件を整理し写真や天気図、気象の要素を地道に情報収集した緻密な研究である。	・福井県小・中学生科学アカデミー賞 最優秀賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」優秀賞(R3)
優秀賞	個人	坂井市立 大石小学校 小林 大湖	6	飛べ、紙飛行機の研究 昨年度のブーメランの研究に引き続き、羽根をもつ飛行体として紙飛行機に着目し、飛行に関する研究を行った。様々な翼の折り方や翼に穴をあけるなどのアイデアを試し、昨年度の研究を発展させ、ブーメランのように戻ってくる研究や回転しながら落ちる飛行の条件をとらえたことが評価された。	・福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」優秀賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(R3) ・全国児童才能開発コンテスト 財団科学賞(R2) ・南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞 奨励賞(R2) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R2) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」優秀賞(R2) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(R2)
奨励賞	個人	坂井市立 雄島小学校 樫山 のあ	5	スズムシウインドウチャイムを作る研究 家で育てているスズムシの音色を再現するために、ウインドウチャイムを使用した複数のテーマかつ創造的な実験が評価された。スズムシの音の周波数を測定アプリで数値化し、その周波数が得られるパイプの長さや外径の条件を変化させながら調整し、音色を再現した。	・福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」優秀賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(R3) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R2) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」優秀賞(R2) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」坂井地区審査 最優秀賞(R2)
奨励賞	個人	越前町立 宮崎小学校 清水 彩香	6	化石アツガキの年れい2 昨年度の研究を発展させ、サンプル数を増やし、統計的に有意なデータを揃え検証したことが評価された。化石のアツガキの成長線の間隔と現存のマガキの成長線の間隔との比較を、手作業で地道な研究に取り組んできた。今後、年齢から気候変動などの考察などの発展も視野に入れている。	・福井県小・中学生科学アカデミー賞 優秀賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」優秀賞(R3) ・福井県小・中学生科学アカデミー賞 入選(R2) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」入選(R2)
奨励賞	グループ	福井市 大安寺小学校 福井市大安寺 小学校5年生	6	DIM1000プロジェクト 大安禅寺の池にメダカを1000匹き放して、大安禅寺を「メダカの楽園」にしよう 「メダカの楽園をつくる」という明確な目的のもと、5年生11人が産卵数の多くなる雌雄比、産卵床、針子を成長させる餌、メダカの保護色機能、池に適応できるかの系統的、多面的なテーマのもと課題に取り組み、共同研究してきたことが評価された。	・福井県小・中学生科学アカデミー賞 県教育委員会賞(R3) ・福井県小・中学校「私たちの理科研究」団体奨励賞(R3)